

サミットアカデミーエレメンタリースクール長野の開校後の状況について  
 県民文化部県民の学び支援課

概要	
1 名称	サミットアカデミーエレメンタリースクール長野 校長 イチカワドイルウォルター
2 位置	長野市三輪9丁目11-3
3 設置者	学校法人長聖 理事長 イチカワドイル徳恵
4 学則定員	360人
5 開校年月日	令和6年4月1日

1 児童数の状況（5月1日時点）

（単位：人）

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計	申請時計画	定員
R6									
うち新入生									
(応募者数)									
県外出身者									

- ・昨年度は2回（12月と1月）入学試験を実施し、開設初年度は、当初の計画より入学者が少なかった。
- ・今年度は3回（7月、11月、1月）入学試験を実施し、少なくとも令和6年度並みの入学者確保を目指している。

2 教職員の状況（11月末日時点）

（単位：人）

		校長	副校長	教頭	教諭	養護教諭	事務職員等	合計
計画	計	1	1	1	3	1	1	8
	専任	0	0	1	3	1	1	6
	兼任	1	1	0	0	0	0	2
R6	計	1	1	1	5	1	2	11
	専任	0	0	1	4	1	1	7
	兼任	1	1	0	1	0	1	4
差	計	0	0	0	2	0	1	3
	専任	0	0	0	1	0	0	1
	兼任	0	0	0	1	0	1	2

- ・教職員の確保は順調で、計画時より教諭2名、事務職員等1名多く、充足している。
- ・来年度についても1学年（2クラス）増える予定だが、教職員の雇用見込みも立っている。
- ・英語で実施する授業（例 算数等）の際には英語がわからないことで教科内容を理解できないことにつながらないようにサポートが必要な児童に対して日本人教諭が別途付いている。

### 3 教育の特徴等

- ・英語で教科指導を行うイマージョン教育を算数、生活、体育、図工、ホームルーム等で実施し、英語での活動時間は全体の6割程度となっており、英語での指示を聞いて行動できる児童も増えている。
- ・ホームルーム担任には日本人教諭とともにインターナショナルティーチャーを配置している。
- ・英語の授業については、レベル別に4グループに分け、一人ひとりの習熟度に応じながら理解の向上を図っている。
- ・今後は、児童に対して日本語による授業も含めてより探求心を刺激し、育んでいくような働きかけを積極的に行っていくことや教育活動の特徴をより多くの方に周知できるよう広報活動を充実させていく予定

### 4 収支決算